

事業報告書

1 支援団体名	本明川を語る会
2 事業名称	第14回「諫早大水害を語り継ぐ」～7月25日を忘れない～
3 実施日時	令和5年7月22日(土)
4 実施場所	諫早市中央公民館 講堂(諫早市東小路町8番5号)
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容)</p> <p>昭和32年7月25日の「諫早大水害」から66年、災害での被災者も高齢化しまして、この災害を次世代に語り継ぐことが私共の使命と思います。併せて、被災体験を語り継いでもらう方も80歳前後と危惧しています。このような状況で、本明川沿線の自治会長さんも実行委員会に参画いただき、体験談を話していただく方へ働きかけを行ってもらっている現状です。</p> <p>また、被災体験談はもとより、開催の様様をデータベース化(DVD)しまして行政機関・図書館・後援依頼機関・実行委員会等の皆さんにもお届けしています。</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <p>この事業を通じて、毎年頻発する豪雨災害で市民の関心は徐々に高まってきたと実感しています。今年7月も大雨で避難所が開設されたことで、他人事ではないと多くの方からお聞きします。自らの命を守る「自助」と地域で助け合う「共助」の輪が広がっていくことに繋がりましたら嬉しい限りです。</p>
6 参加内訳	総人数 100名
	(1) 主催者参加 25名
	(2) 日本人参加((1) を除く) 100名
	(3) 外国人参加((1) を除く) 0名
7 今後の方針	この事業の実行委員に当時の災害を体験された方々及び高校生・大学生等の若い世代も参画してもらい、「諫早大水害」を語り継ぎ防災啓発を繋げて行きたいと思います。

主催者開会挨拶



来賓祝辞 藤山副市長 様



来賓祝辞 大場所長 様



合唱 葡萄の会・コールすみれ



体験者手記朗読



体験者談 西村 様

